

第 32 週（令和 5 年 8 月 7 日から 8 月 13 日まで）の集計結果

【八王子市内の今週の傾向】

今週は、夏季休診のため、ほとんどの医療機関で、診療日数が通常の週より少なくなっています。
（2 定点医療機関は、期間中全て休診のため、0 人の報告です。）

○ヘルパンギーナは、定点あたり 2.3 人で、先週（第 31 週 定点あたり 3.2 人）より減少しましたが、依然として警報レベル（終息基準値：定点あたり 2.0 人）が続いています。夏に流行する感染症で、感染経路は経口・接触・飛沫感染です。症状が落ち着いても、便からウイルスが長期に排出されます。手洗いをしっかり行いましょう。

○新型コロナウイルス感染症は、小児科定点あたり 9.4 人（先週：第 31 週 定点あたり 12.5 人）、新型コロナウイルス定点あたり 9.4 人（先週：第 31 週 定点あたり 12.2 人）と、先週に比べ減少しました。感染経路は接触・飛沫・エアロゾルによる感染です。

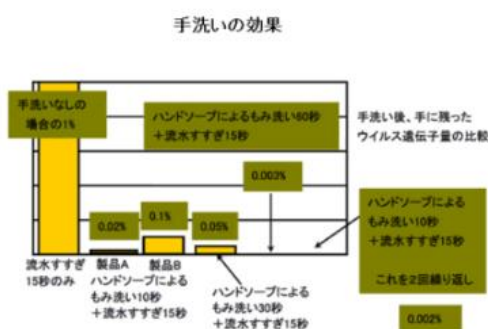
○インフルエンザは、小児科定点あたり 1.4 人（先週：第 31 週 定点あたり 3.2 人）、インフルエンザ定点あたり 0.9 人（先週：第 31 週 定点あたり 2.4 人）と、先週に比べ減少しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・ 第 31 週 : 令和 5 年 7 月 31 日から 8 月 6 日まで
- ・ 第 32 週 : 令和 5 年 8 月 7 日から 8 月 13 日まで
- ・ 小児科定点 : 八王子市内 小児科 13 ケ所 都内 264 ケ所
- ・ インフルエンザ定点 : 八王子市内 小児科 11 ケ所、内科 7 ケ所
- ・ 新型コロナウイルス定点 : 八王子市内 小児科 11 ケ所、内科 7 ケ所
- ・ 東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関 : 都内 43 ケ所

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を 2 回繰り返すと効果的です。



出典元：東京健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

【東京都の感染症発生状況】

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都の感染症発生状況」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international_ja/

○ヘルパンギーナに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「ひとくち感染症情報 ヘルパンギーナが流行しています。」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/herpangina/hitokuchi-joho.pdf?20230622>

- ・「ヘルパンギーナの流行状況」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/herpangina/herpangina/>

■東京都福祉保健局

- ・「ヘルパンギーナが流行、都内で警報基準を超える」

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/06/22/38.html>

○インフルエンザに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都インフルエンザ情報 第 37 号」

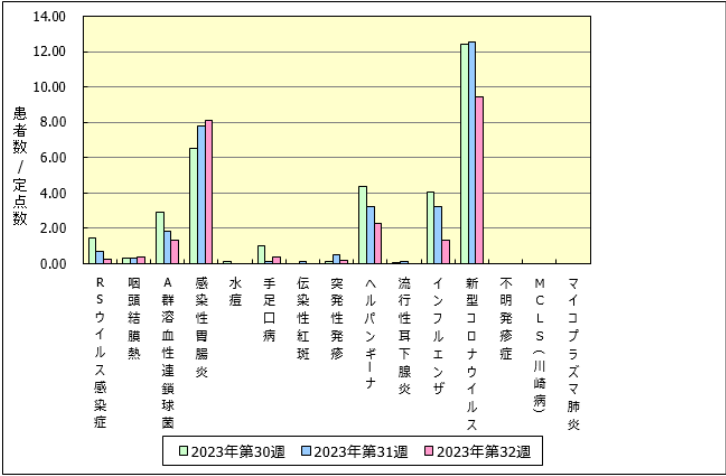
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2022/Vol25No37.pdf>

- ・「インフルエンザの流行状況 （東京都 2022-2023 年シーズン）」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/>

第32週（令和5年8月7日から8月13日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、
全数報告疾患となったため、発生状況については、風しん・麻疹・百日咳発生状況をご覧ください。



第32週疾患毎発生状況グラフ

	2023年 第27週	2023年 第28週	2023年 第29週	2023年 第30週	2023年 第31週	2023年 第32週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	45 ↓	45 →	30 ↓	19 ↓	9 ↓	3 ↓	346
咽頭結膜熱	3 ↓	4 ↑	3 ↓	4 ↑	4 →	4 →	144
A群溶血性連鎖球菌	28 ↑	25 ↓	27 ↑	38 ↑	24 ↓	15 ↓	450
感染性胃腸炎	110 ↓	133 ↑	82 ↓	85 ↑	101 ↑	89 ↓	4,753
水痘	1 ↑	1 →	2 ↑	2 →	0 ↓	0 →	40
手足口病	23 ↓	17 ↓	5 ↓	13 ↑	2 ↓	4 ↑	186
伝染性紅斑	0 →	0 →	0 →	0 →	2 ↑	0 ↓	10
突発性発疹	3 ↓	5 ↑	0 ↓	2 ↑	7 ↑	2 ↓	155
ヘルパンギーナ	176 ↓	119 ↓	57 ↓	57 →	42 ↓	25 ↓	1,183
流行性耳下腺炎	3 ↑	1 ↓	1 →	1 →	2 ↑	0 ↓	25
インフルエンザ	2 ↓	9 ↑	27 ↑	53 ↑	42 ↓	15 ↓	3,936
新型コロナウイルス	98 ↑	110 ↑	118 ↑	137 ↑	138 ↑	85 ↓	1,111
不明発疹症	1 ↑	2 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	28
MCLS（川崎病）	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	2
マイコプラズマ肺炎	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	1

第32週疾患毎発生状況表

第32週	RSウイルス	咽頭結膜熱	連鎖球菌	A群溶血性	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	新型コロナウイルス	不明発疹症	MCLS（川崎病）	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	0	0	3	0	0	0	0	1	5	0	1	5	0	0	0
1歳	1	0	0	9	0	1	0	1	3	0	2	3	0	0	0	0
2歳	0	1	0	9	0	0	0	0	2	0	1	4	0	0	0	0
3歳	0	0	0	10	0	2	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0
4歳	0	0	2	13	0	0	0	0	6	0	1	1	0	0	0	0
5歳	0	2	5	7	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
6歳	0	1	3	13	0	1	0	0	1	0	2	4	0	0	0	0
7歳	0	0	3	6	0	0	0	0	1	0	1	4	0	0	0	0
8歳	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0
9歳	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2	4	0	0	0	0
10～14歳	0	0	2	5	0	0	0	0	2	0	0	24	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	3	24	0	0	0	0
合計	3	4	15	89	0	4	0	2	25	0	15	85	0	0	0	0

第32週年齢別発生状況表

※インフルエンザは、「10～12歳」「13～14歳」の区分でしたが、
第16週より、国への報告に合わせ、「10～14歳」の一区分となりました。